

お金の流れを学べる子ども食堂 ～カレーを作って売ってみよう～

コミュニティプラットフォームあだち（以下、CPA）は、食を通じて子どもの支援や地域との交流、心地よい居場所づくりを行う目的で、今年8月から子ども食堂を始めました。

2回目のこの日は、仮想通貨を使い、お金の流れを学ぶイベントを開催。カレー屋のオーナーとなり、事業計画をたてられた資金で材料を買い出し、お客さまへの販売まで子どもが全て担います。

地域包括支援センター入谷や CPA の声かけで、近隣の方がお客さまとして参加。子ども達のカレーを食べに来てくださいました。



参加した子どもはカレー屋のオーナーとなり、自分たちのカレーをどう販売するか、費用はどのくらい必要か、事業計画をたてていきます。



調理開始。参加した子は普段料理をあまりしないと話していましたが、手際よくチームで分担しながら野菜を切っていました。



集まったお客さまに販売。自分達が手掛けたカレーを売りきると、なんともいえない達成感。その表情がとても印象的でした。

取材日：令和5年10月26日 参加者数：24名

取材メモ：お金の流れを学べる、今までにない子ども食堂の形です。今後の活動も楽しみです。（足立社協 地域福祉課）

問合せ先：地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374